

8 移住・定住の促進

(1) 香美市移住定住促進計画第4期アクションプラン

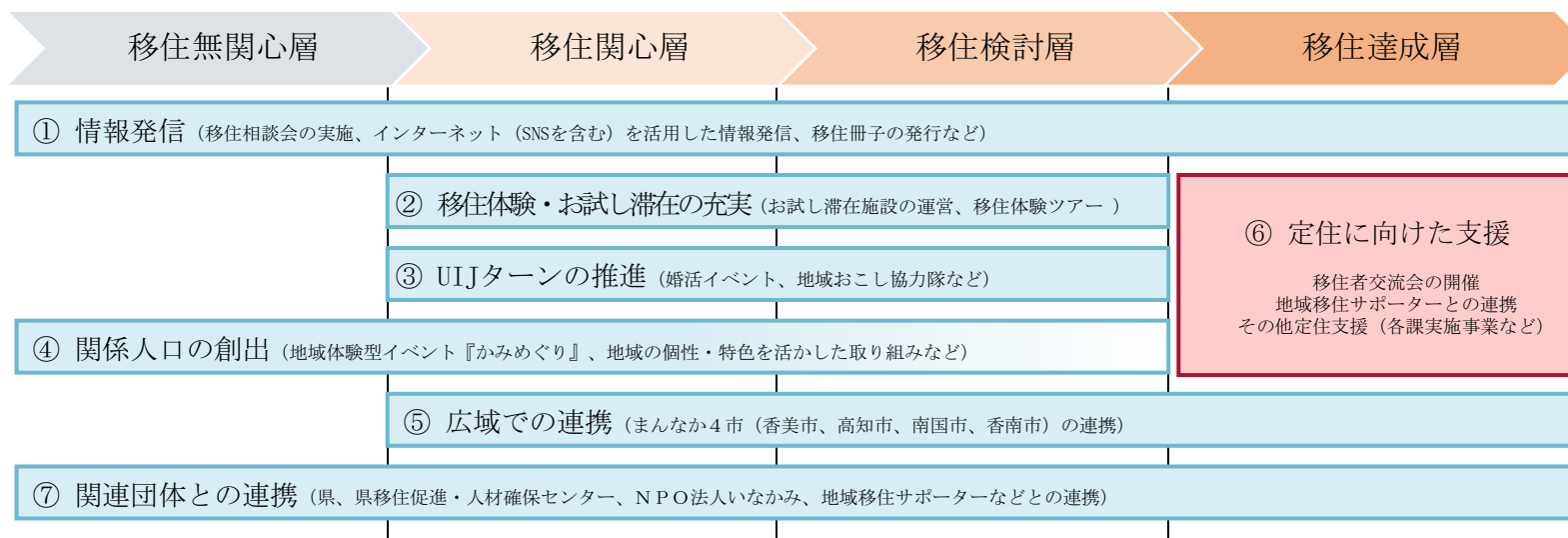
本市では、少子高齢化と市外転出等による人口減少に歯止めをかけるため、国・県そして移住希望者の動向を踏まえたうえで、独自の移住政策を企画し、効果的に発信することで移住を促進します。加えて、移住者に継続的在住支援を行うことで移住から定住を促すととともに、在住者の流出防止策をめざします。

目指す成果

- KPI ① 本市への転入超過数が50人／年 以上となること。
- KPI ② 市外からの移住者を25組／年 以上受け入れること。
- KPI ③ 面談による移住相談数を120件／年 以上受けること。
- KPI ④ 空き家バンクへ物件を10件／年 以上登録すること。



ターゲット・カテゴリーごとの施策

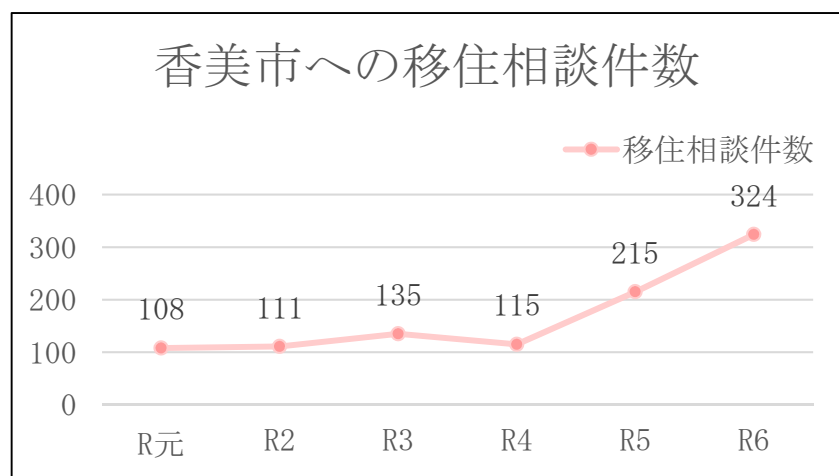
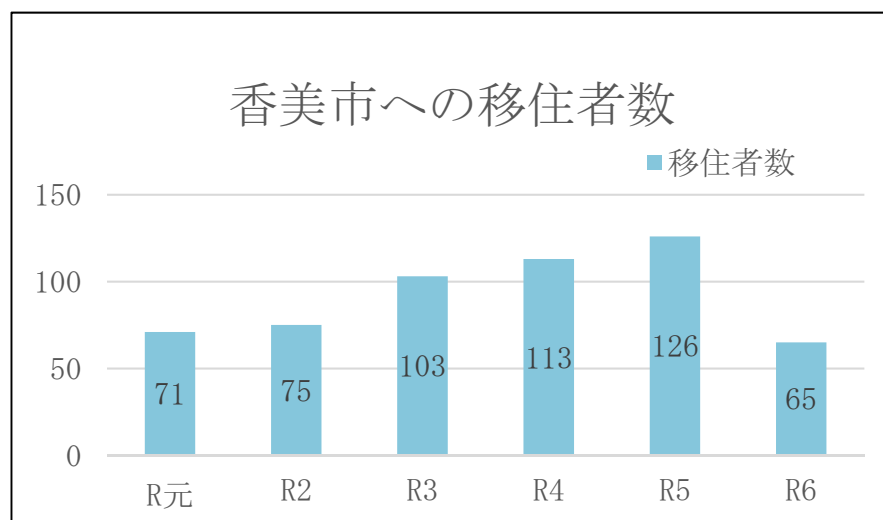


8 移住・定住の促進

(2) 移住組数等の推移と移住者の属性

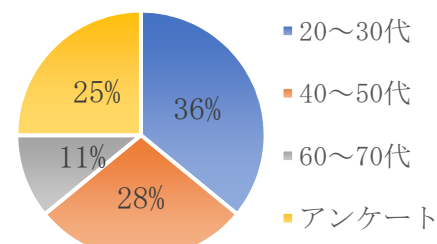
①移住相談件数と移住組数の推移

令和7年2月29日現在



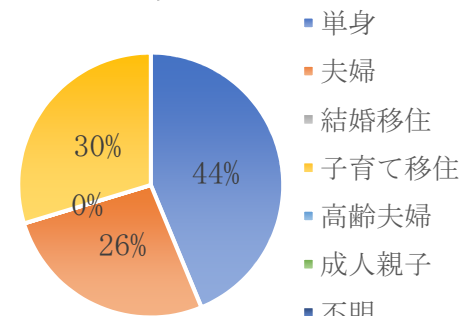
②香美市への移住者の属性 (R5年度実績)

世帯主の年齢



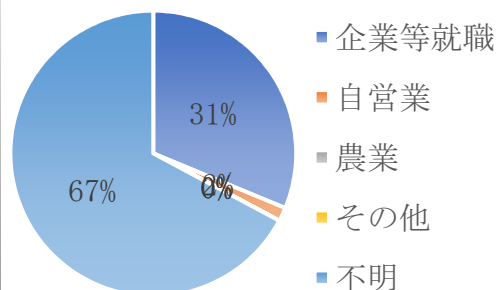
20代から30代の移住が最も多く、子育て層の多くは土佐山田へ移住。

家族構成



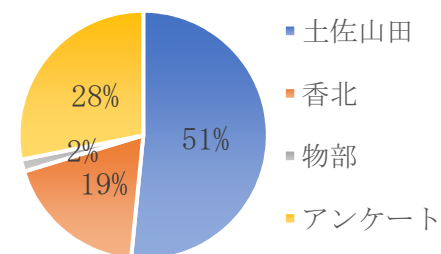
例年、単身での移住が最も多く、次点で子育て層の移住が多い。

世帯主の職種



企業等就職が約3割移住を機に起業するといった方も少数おられます。

移住先



ほとんどが土佐山田町ではありますが、令和2年度は物部町への移住が6件ありました。